

令和2年度 国頭地区中学校新人総体バレーボール競技 ガイドライン（案）

1、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、下記の対策を講じる。

- (1) 開閉会式は実施しない。大会終了後、表彰のみ行う。
- (2) 選手・引率者は2週間分の体調を体調管理表（別紙1）に記録、大会に持参し、各自で保管すること。（用紙は、各学校で使用しているものでも可）
- (3) 大会に関わる全てのものは、大会開始2週間前からの行動を行動履歴書（別紙4）に記録し、各自で1ヶ月程度保管する。
- (4) 大会に参加する際は参加同意書（別紙5）を学校長宛に提出し、学校はこれを保管する。
- (5) 入館できるのは、選手（登録外選手も含む）・監督・コーチ・専門部・応援者名簿（別紙6）に記名した観客のみとする。（管理職・学校職員は、各学校のIDを付けての参加は可。アルバム用撮影者は、学校名入り腕章をつけて撮影すること。撮影を業者に委託する場合は、大会本部で受付を行い「ID」を受け取ること）。また、試合によって観客の入れ替えを行う。
- (6) 保護者の観戦については、事前に観戦者名簿（別紙6）を作成し各顧問でこれを大会終了後1ヶ月程度保管する。観戦者の人数制限、入館方法に関しては観戦者名簿（別紙6）の注意事項を確認すること。
- (7) 大会当日の朝に検温と健康観察を行うこと。各学校の顧問は、学校同行者体調記録表（別紙2）をエントリー用紙と一緒に朝の監督会前に提出する。提出は大会期間2日間行う。発熱、強いだるさや息苦しさがある場合は参加を自粛すること。
- (8) 会場ではマスクを着用する。ただし、準備運動、競技中のマスク着用は無理に強要しない。
- (9) 試合前の握手、円陣、試合中のハイタッチや抱擁はしない。顧問同士、審判等への握手も行わない。
- (10) 各セット終わりごとに、ボールの消毒を行う。コートチェンジはベンチを消毒してから移動する。各試合終わりごとにベンチ・IF席・得点席・ラインフラッグのアルコール消毒を行う。消毒はベンチのアルコール消毒液は各チームで準備する。
- (11) 会場やトイレ出入口に消毒用アルコールを設置し手指消毒を徹底する。
- (12) 各チームとも、感染拡大防止対策を講じること（マスクの着用、アルコール消毒液や手をふくための個人用タオルの準備、こまめな手洗い・消毒、マイボトル使用によるこまめな水分補給など）。会場に持ち込む用具等は入館前に消毒を徹底する。
- (13) ベンチはイス3席のみとする。残りのスペースからアップゾーンまでを控え選手の立ち位置とし、密集を避ける。
- (14) 会場のモップは使用しない。各チームともワイピング用のバスタオルを数枚準備し、クイックモップを登録メンバーから2人以内で決める。各選手のワイピングタオルも多めに準備する。
- (15) 各会場とも、体育館外に選手控え場所を設置する。他チームとの交流や接触は極力避ける。宜野座総合体育館は、間隔をあけて観戦席を準備する。観戦後は、各チームで消毒して移動すること。
- (16) 試合・生徒役員等がなく、しばらく間があく場合は、できる限り体育館外で待機する。敗退したチームは、生徒役員終了後速やかに帰宅する。
- (17) 換気を十分に行うため、カーテンを開ける。不可能ならば、1試合毎にカーテンを開けて換気する。更衣室は少人数で時間差を設けて使用できるよう計画し、換気する時間も考慮する。

- (18) 各チームの監督・コーチは、審判用のホイッスル（長・短）を準備する（電子ブザーも可とする）。本部からの貸し出しは行わない。また、飲料用のマイボトルを準備する。本部の接待で追加用の飲料水等は準備するが、紙コップ等は準備しない。
- (19) 大会終了後 2 週間以内に息苦しさ・強いだるさ・高熱等の症状がある場合は、速やかに学校長へ連絡するとともに大会本部（専門部）へ連絡する。

※監督・チームスタッフ・専門部は、入館の際の「ID」は必要ありません。

※今後の地域感染レベルによってガイドラインを変更する場合があります。その際は専門部HP等で再度連絡します。ご理解ご協力よろしくお願いします。